

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】東吾妻町バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
31	2009.1.30			群馬県	東吾妻町	16,847	253.65
構想の要約		東吾妻町において賦存量の多い家畜排せつ物の堆肥化、メタン発酵や炭化などの高度利用と林地残材の広域活用を軸として両者の複合処理も視野に入れ、構想の実現を図っていく。					
構想に盛り込まれた事業		① 家畜排せつ物堆肥化 ② 家畜排せつ物高度利用(メタン発酵、炭化等) ③ 林地残材広域活用 ④ 地域資源複合利用(①、②、③を統合実施)					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス				
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部		
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○	
廃食用油		果樹剪定枝		
水産加工残さ		竹材		
製材工場等残材	○	その他()		
建設発生木材				
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草				
古紙・廃棄紙				
下水汚泥など	○			
その他()				

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	○
飼料化		直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(敷料)	○	炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

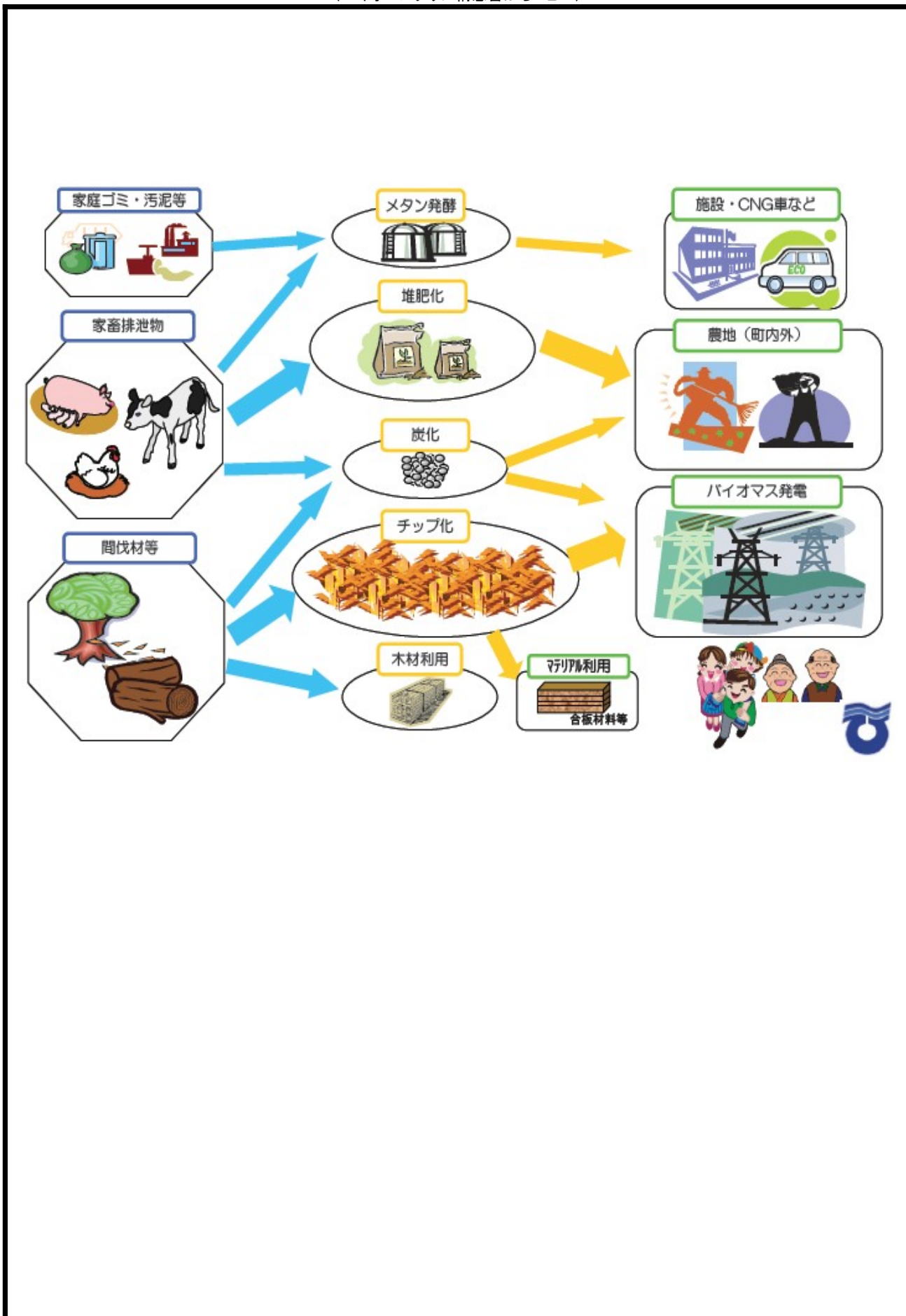
バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

単位：湿潤量 t/年
炭素換算 t/年

バイオマス	賦存量		利用目標		利用・販売	利活用目標
	湿潤量	炭素換算	湿潤量	炭素換算		
(廃棄物系バイオマス)	175,633	10,555	172,710	10,425		98.8%
家畜排せつ物(乳用牛)	11,200	667	11,200	667	堆肥化および高度利用(メタン発酵または炭化)	100.0%
同 (肉用牛)	7,100	423	7,100	423		100.0%
同 (豚)	86,400	5,145	86,400	5,145		100.0%
同 (鶏)	66,269	3,946	66,269	3,946		100.0%
製材端材	973	206	973	206	家畜敷料向け等販売	100.0%
家庭生ごみ	3,623	161	700	31	一部高度利用	19.3%
下水汚泥	68	7	68	7	肥料化を継続	100.0%
(未利用バイオマス)	24,969	5,592	14,322	3,167		56.6%
林地残材(東吾妻町内)	23,374	5,137	14,022	3,082	発電利用	60.0%
同(森林管理区内)[参考]	[80,040]	[17,590]	[46,162]	[10,145]		[57.7%]
稲わら	1,595	455	300	86	一部高度利用	18.8%

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)